天馬だより

2021年4月25日　発行
〒057-0171
浦河郡浦河町字西舎124-1
社会福祉法人わらしべ会
浦河わらしべ園
TEL　0146-28-1801
FAX　0146-28-1991

「　偶　然　の　力　」

浦河わらしべ園
施設長　上　中　　正　人

新年度を迎え、なにかと忙しい日々が続きますが皆様にはご健勝でお過ごしのこととお慶び申し上げます。
新型コロナウィルス感染症の予防等措置のため、通所事業や面会また各関係者様との打ち合わせ等に日々ご不便をおかけいたしておりますことお詫び申し上げます。

さて、今回の表題を「偶然の力」といたしました。
これは私が１９８０年代後半中学校（及び一部高校）に吹き荒れた校内暴力の嵐がすさまじかった時に、岩見沢児童相談所の若き児童福祉司としてご指導いただき、時に一緒になって問題解決に努めた、現北海道家庭学校理事長　仁原正幹氏の名著新世紀「ひとむれ」からいただいた言葉です。仁原氏とは現在までかれこれ３０年以上のお付き合いをさせていただいておりますが、氏が北海道中央児童相談所長を早期退職され、札幌より２６０キロ離れた遠軽の地で、第９代校長として今後の児童自立支援施設のあり方を模索する中から子どもたちへの願い、職員への想い、児童虐待・発達障害などを背景とするさまざまな問題を記したなかで、
・日々の偶然を力に変える「偶然力」は何も特別な力ではない
・ほんの少し「想像力」と「好奇心」と「行動力」があればいい
・「偶然力」を信じることは、自分の「未来」を信じることなのだから
という三点が紹介されていました。これは仁原氏の言葉ではなく、氏がお読みになった本からの引用であったようですが、この短い文章に私も感銘を覚え、機会があれば是非認めたいと思っていたところであります。
そこで、私なりの解釈をさせていただきました。私も２４０キロ離れた空知北部からたまたま業務の中で知り合った当法人川本理事長のお誘いを受け、迷いましたが自分で決断し、この地浦河にやってきました。また、入所利用者もいろいろな事情があって浦河わらしべ園に入所され、職員も多くの就職先があるにもかかわらず、兵庫県や長野県から、またこの近郊からこの地を選び懸命に働いてくれております。
また時としてそれぞれ「別れ」も当然待っています。
「偶然」に利用者や職員と浦河わらしべ園で出会って西舎の地で一緒に生活をしながら、それぞれが成長していこうとしている、何かそこには意味があるのかもしれないと思うわけであります。この「偶然」を活かして、ここで自分のできることに最善を尽くし、ベストを尽くして、そして利用者や職員の力になれるよう努めていけば、ここに来た意味があり、きっと良いことに繋がると考え、自分に叱咤激励をしながらの毎日でありますが、もとより浅学非才の私にはなかなかその「偶然の力」を上手に活かしきれない現状であります。
コロナ感染症に気をつけ、普段の生活に戻れる日を楽しみに今日も西舎の地で皆と元気に過ごしています。

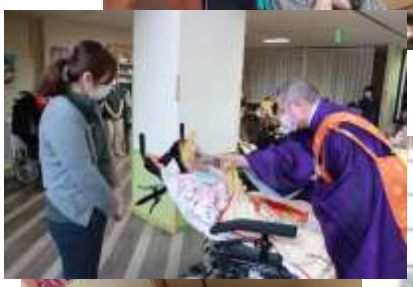
追伸
桜や春の牧草がきれいな時季となりました。早く皆様とお会いできればと思います

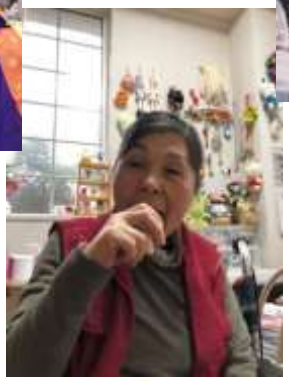
寿司バイキング

今年も来ましたお寿司の日！まずは好きなネタ9貫セットを食べいざおかわりへ(`・ω・´)
皆さん迷いながらおかわりしてにっこり笑顔で食べられていました。「美味しい！」という声が多く聞こえてきて大満足の一日でした(^^♪

健康祈願祭

食堂に利用者制作の桜が咲いた3月に一年度〆くくりとして健康祈願祭を開催しました。
はじめに昨年4月からの出来事をスライドショーで上映。職員も利用者も「あったね～」と言いながら鑑賞しました。上映会後は、圓久寺の古田住職が利用者の健康と地域の安寧を願い御祈祷いただきました。そして「また来年も皆さんと会えるの楽しみしています。」と締められました。





春の交通安全街頭啓発

暖かな日差しが出始めた4月の晴天の日に毎年恒例となった春の交通安全街頭啓発を行いました。
まだ風は冷たさが残る中、朝早くから利用者さんが街頭に立ち、出勤する車や通学する子供たちへ交通安全を呼びかけました。

レクリエーション

2，3月は季節のイベントを中心にレクを行いました。
　節分レクでは、利用者さんにも鬼になってもらいました(*'▽')また、「コロナ」というカゴを用意し豆をカゴにぶつけてコロナ撃退！！
　ひな祭り前にひな人形を制作しました。当日は甘酒をみんなで飲みました。「もう一杯！」と声をあげてたくさん飲まれていました(*'ω'*)
　春の園内装飾を利用者と職員とで作成素晴らしい桜の木を完成させました(*´艸`)v

日常風景

園内で過ごされている皆さんの様子です！

デイ通信

なかなかコロナの波が収まらず通所が全日での再開ができない状況ですが、みなさんお元気にお過ごしでしょうか？

今のところ、まだ再開のめどはまだたちませんが、今年度は運動やレクリエーション等を充実させていきたいと職員みんなで計画しています。

より楽しく満足のできる通所になるようにしていきますので、ぜひ再開を楽しみしていてください(*'▽')

職員研修

事故防止研修会で令和2年度に起きた事故の報告及び発生傾向を考察。今後に向けて事故に対する対策等を事故を防ぐために職員間の意識を高めました。

衛生はもちろん感染の観点からも重要な口腔ケアを改めて学ぶため堤田歯科医院の堤田先生に「障がいのある方の口腔ケア」を表題に口腔ケアとはなにか、具体的な内容など講義いただきました。

救命講習会

口腔ケア研修会

事故防止研修会

職員紹介

新しく入職しました職員をご紹介します。

看護師

田崎　恵子

２月から勤務しております。北海道の大自然が大好きでドライブや温泉を楽しんでいます。
皆さんが安全に楽しく過ごせる環境づくりを目指したいと思います。

看護師

印南　美穂

毎日試行錯誤しておりますが、がんばりますのでよろしくお願いいたします。

看護師

沼崎　律子

４月中頃より働くことになりました。頑張ります。よろしくお願いします。

支援員

岡部　裕一

４月１日より勤務している岡部です。
不慣れなことも多々ありますが、少しづつ覚えて皆さんのお力になれればと思います。よろしくお願いいたします。

web説明会・1day見学会実施中

現在浦河わらしべ園では、webでの企業説明会や、１日のみの施設見学会を実施しております。

現状での都市間での移動が困難な状況が続いているなかで、インターネットを介した説明会で少しでも浦河わらしべ園を知っていただく機会を設けております。

リクナビ2022から登録できます。公開している日にちが合わない方でも、当園へご連絡いただければご相談させていただきます。リクナビであれば以下のQRコードを読み込むと直接登録画面ができますのでご活用ください。

←見学会
web説明会

生活支援員 募集中

年齢・資格不問・未経験者OK詳細について興味のある方ぜひご連絡ください！！
電話番号：0146－28－1801
メール：urakawa-warashibe@deluxe.ocn.ne.jp

あとがき

北海道も長かった冬が終わりようやく春爛漫の季節になってまいりました。園敷地内にある一本桜が今年も4月18日に開花しました。早咲きの品種でもなさそうなのですが、浦河町にある他の桜より1週間程早く咲き、先日も日高報知新聞でこの桜が取材されました。浦河町では「わらしべの桜の開花」を参考にして開花予測をたてているとかいないとか．．．。
そんな明るい話題とは裏腹に世の中では、新型コロナウイルスは変異種による更なる拡大傾向をみせており、我慢を強いられている状況です。浦河町の桜祭りも中止になりましたが、今年はドライブに切り替えてみんなでお花見を実施することといたしました。行く日を今か今かと待ちわびています。皆さんも春の空気を感じに、家族とのドライブなど感染対策を徹底したうえで気晴らししてみたら如何でしょうか。次回天馬だよりは少し暑くなりだす7月にお届けいたします。

月間予定表

5月
・桜ドライブ
・菖蒲湯(3日・4日)

6月
・中庭BBQ(16日)

7月
・夏レクリエーション